

### 3 水 泳 競 技 ( 競 泳 )

- 1 大会名称 第45回宮崎県高等学校総合体育大会 第71回宮崎県高等学校水泳競技大会  
兼 九州高校体育大会県予選会
- 2 主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 3 後 援 公益財団法人宮崎県体育協会・一般財団法人宮崎県水泳連盟
- 4 主 管 宮崎県高等学校体育連盟水泳専門部
- 5 期 日 平成30年5月27日(日)～28日(月) 前日準備を26日(土)に実施  
(1) 監督会議 5月27日(日)・28日(月) 8時30分  
(2) 開会式 5月27日(日) 9時00分  
(3) 競技開始 5月27日(日) 9時30分  
(4) 閉会式 5月28日(月) 競技終了後
- 6 会 場 KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園水泳場
- 7 競技規定 平成30年度公益財団法人日本水泳連盟規約(競技規定)による
- 8 競技方法 学校対抗・個人種目400m以上およびリレー種目はタイム決勝とする。
- 9 実施種目

種 目	男子(距離)	女子(距離)
自由形	50m 100m 200m 400m 1500m	50m 100m 200m 400m 800m
背泳ぎ	100m 200m	100m 200m
平泳ぎ	100m 200m	100m 200m
バタフライ	100m 200m	100m 200m
個人メドレー	200m 400m	200m 400m
リレー	4×100m 4×200m	4×100m 4×200m
メドレーリレー	4×100m	4×100m

10 競技順序

第1日目 5月27日(日)				第2日目 5月28日(月)			
1	女子	400mメドレーリレー	決勝	27	女子	800mリレー	決勝
2	男子	400mメドレーリレー	決勝	28	男子	800mリレー	決勝
3	女子	50m自由形	予選	29	女子	200m個人メドレー	予選
4	男子	50m自由形	予選	30	男子	200m個人メドレー	予選
5	女子	200mバタフライ	予選	31	女子	100m自由形	予選
6	男子	200mバタフライ	予選	32	男子	100m自由形	予選
7	女子	200m背泳ぎ	予選	33	女子	100mバタフライ	予選
8	男子	200m背泳ぎ	予選	34	男子	100mバタフライ	予選
9	女子	200m平泳ぎ	予選	35	女子	100m背泳ぎ	予選
10	男子	200m平泳ぎ	予選	36	男子	100m背泳ぎ	予選
11	女子	200m自由形	予選	37	女子	100m平泳ぎ	予選
12	男子	200m自由形	予選	38	男子	100m平泳ぎ	予選
13	女子	400m個人メドレー	決勝	39	女子	400m自由形	決勝
14	男子	400m個人メドレー	決勝	40	男子	400m自由形	決勝
15	女子	800m自由形	決勝	41	女子	200m個人メドレー	決勝
16	男子	1500m自由形	決勝	42	男子	200m個人メドレー	決勝
17	女子	50m自由形	決勝	43	女子	100m自由形	決勝
18	男子	50m自由形	決勝	44	男子	100m自由形	決勝
19	女子	200mバタフライ	決勝	45	女子	100mバタフライ	決勝
20	男子	200mバタフライ	決勝	46	男子	100mバタフライ	決勝
21	女子	200m背泳ぎ	決勝	47	女子	100m背泳ぎ	決勝
22	男子	200m背泳ぎ	決勝	48	男子	100m背泳ぎ	決勝
23	女子	200m平泳ぎ	決勝	49	女子	100m平泳ぎ	決勝
24	男子	200m平泳ぎ	決勝	50	男子	100m平泳ぎ	決勝
25	女子	200m自由形	決勝	51	女子	400mリレー	決勝
26	男子	200m自由形	決勝	52	男子	400mリレー	決勝
チャレンジレース							
53	女子	50m背泳ぎ	決勝	57	女子	50m平泳ぎ	決勝
54	男子	50m背泳ぎ	決勝	58	男子	50m平泳ぎ	決勝
55	女子	50mバタフライ	決勝	59	女子	50m自由形	決勝
56	男子	50mバタフライ	決勝	60	男子	50m自由形	決勝

※ 400m以上の種目はタイムレースとする。

※ 大会1日目(5/27)競技終了後、50m背泳ぎ・バタフライ、大会2日目(5/28)競技終了後50m平泳ぎ・自由形のチャレンジレースを実施する。

## 11 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は学校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。(なお職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。)
- (2) 監督・コーチ等は、学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

## 12 参加資格

- (1) 参加者は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 年齢は、平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとする。
- (3) チームの編成において、全日制の課程と定時制・通信制の課程の生徒の混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (5) 転校後1年未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 平成30年度日本水泳連盟競技者登録を完了した者であること。
- (8) 上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 13 参加制限

- (1) 1人2種目以内(ただしリレーを除く)とする。また同一校から同一種目への参加は3名までとする。
- (2) リレーは補欠とともに6名以内、メドレーリレーは補欠とともに8名以内とし申し込み後の変更は認めない。
- (3) 平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ・自由形の50mをチャレンジレース種目として実施する。  
※ ただし、1日に2種目の出場は出来ない。

## 14 表彰

男女別総合成績、個人種目成績の3位まで表彰する。また、優勝校には優勝旗を与える。

## 15 採点

- (1) 日本水泳連盟規則による。各種目ごとに1位8点・・・8位1点、リレー種目1位16点・・・8位2点とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。ただし、総合得点と同じ場合には次の順に従って決定する。
  - ア. リレーによる得点の多い学校。
  - イ. 入賞者の多い学校(リレーは4と計算する)
  - ウ. 1位の数
  - エ. 2位の数(以下8位までこれにならう)

## 16 申込方法

- (1) 申込みは別紙申込み用紙により、下記の要領で申込むこと。
  - ① 以下の書類を作成し期日までに提出すること。
    - ア) 学校長認知書 2部
    - イ) エントリーT I M E一覧表 1部 (web版 SWMSYS)
    - ウ) リレー一覧表 1部 (web版 SWMSYS) ※リレー参加校のみ
  - ② 学校番号は日本水泳連盟登録番号を記入する。
  - ③ 氏名は楷書でフリガナをつけ、種目欄に○をつけること。
  - ④ リレーのみに参加する選手は氏名、フリガナのみを記入し出場するリレー欄に○をつけること。
  - ⑤ リレー参加校は出場するリレー欄に○をつけること。(参加選手もリレー欄に○をつけること)
  - ⑥ 大会要項を熟読してエントリー数等間違いのないように記入すること。
- (2) 宮崎県水泳連盟ホームページより、Webエントリーを行うこと。  
※入力締切：平成30年4月27日(金)
- (3) 申込先  
〒880-0056  
宮崎市神宮東1-3-10 宮崎大宮高校内 川崎真琴 宛
- (4) 申込締切：平成30年4月27日(金) 必着のこと。

## 17 資格取得

- (1) 九州高等学校総合体育大会水泳競技大会
  - ① 本大会で8位入賞かつ、九州大会の標準記録を突破した個人及びチームは、その出場資格を得る。
  - ② 九州大会への出場は本大会にエントリーしていることとする。
- (2) 全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
  - ① 九州大会において、予選・決勝を問わず標準記録を突破した個人およびチームは、その出場資格を得る。
  - ② 九州大会において標準記録の突破がない場合、標準記録に近いものを水泳専門部が推薦する。  
※推薦種目については、全国高校総体実施要項に準ずる。

## 18 連絡事項

- (1) 団体総合1位～3位までの学校は、九州大会の開閉会式へ参加すること。
- (2) 大会中の疾病、傷害等の処置は主管者側で行うが、その後は各学校で日本スポーツ振興センターの規定に従って処置すること。また参加者は、健康保険証を持参すること。
- (3) その他不明な点は水泳専門委員長川崎真琴(宮崎大宮高校)まで連絡すること  
TEL：0985-22-5191

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。